

「行動し、新たなロータリーの可能性を引き出そう！」

(国際ロータリー第2690地区)



倉吉東ロータリークラブ週報

KURAYOSHI-EAST ROTARY CLUB WEEKLY

会長 大平純二
副会長 足立由里子
幹事 前畑俊幸

例会場 倉吉シティホテル2F TEL:0858-26-6111

<http://www.east-rotary.jp>

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

E-mail: kurayoshi@east-rotary.jp

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F TEL:0858-24-6300 FAX:0858-24-6301

令和5年2月16日(木) 第2543回 例会報告 No.2408

書面例会(メール・FAX)

会長時間

トルコ・シリアで6日に起きた地震から1週間以上が経過し、いまだ死者数が増加し、懸命の救助活動が続いていると報道されています。

ロータリーの対応はどうするのかと思います、ロータリーインターナショナルのページを見ていましたら、以下の様な対応が記載されていましたので、御紹介したいと思います。

【2022 Rotary international (2月9日付)引用】

2月6日にトルコとシリアを襲った壊滅的な地震では、現時点までに2万人を超える死者が出ており、何千もの家屋や建造物が倒壊し、冬の寒さの中で大勢の人が住む場所を失っています。

このような悲惨な状況を受け、世界中のロータリー会員が直ちに支援に乗り出しています。ジェニファー・ジョーンズRI会長は、被災地と連絡を取りあって対応を開始し、被災地のガバナーが災害救助補助金を申請するよう、またロータリーによる支援を広げるために現地での救援活動について情報を提供するよう呼びかけました。

ロータリーのプロジェクトのパートナーであるシェルターボックスは、被災地のニーズと対応方法を調べるため、現地に緊急対応チームを派遣しました。このチームがロータリー地区のリーダーと連絡を取り合っています。ロータリーの奉仕のパートナーであるハビタット・フォー・ヒューマニティ・インターナショナルも現地での対応にあたっています。被災地への支援方法について多くのロータリー会員から問

い合わせが寄せられています。最も効果の高い支援方法は次の通りです。

- *ロータリー財団の災害救援基金に寄付する
- *現地での活動を支援する

【以上引用おわり】

今後、国際ロータリー日本事務局、国際ロータリー2690地区ガバナー事務所より災害寄付、活動支援の連絡があると思います。その時は早急に対応を理事会に諮り、会員の皆様にお知らせしますので御理解、御協力よろしくお願い致します。


以上会長時間と致します。

幹事報告

- 来週2月22日(水)18時より3クラブ合同例会があります。
- IDM班編成表を2月13日に送付しています。開催をよろしくお願い致します。
- 4月9日(日)開催の合同IMは、全員登録となっています。登録料は8,000円です。集金をさせていただきますので、ご協力をよろしくお願い致します。(締め切り:3月10日)
- 3月の行事予定表を添付しています。出欠についてご返信をよろしくお願い致します。
- ライオンズクラブ・ロータリークラブ有志合同親睦ゴルフコンペ(4月21日)の案内を添付しています。参加有無について返信をよろしくお願い致します。

出席報告

会員数 46名
出席会員 43名 欠席会員 2名
免除会員 1名
本日出席率 95.56%

 **Rotary**
四つのテスト
言行はこれに照らしてから

- 一 真実かどうか
- 二 みんなに公平か
- 三 好意と友情を深めるか
- 四 みんなのためになるかどうか

 **イマジン
ロータリー**

2022-23年度国際ロータリーのテーマ
RI会長 ジェニファー・E. ジョーンズ

イマジンロータリー / Imagine Rotary